

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業の 仮上り線路への切替について

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業は、平成3年度の事業認可以降、用地買収や工事を進め、魚崎駅から西側の区間は平成17年8月に工事を完了しました。

魚崎駅から芦屋市境の間については、平成18年11月に鉄道の仮線路の工事に着手し、連続立体交差事業を進めてまいりました。

このたび、仮上り線路（梅田行き）の工事が完了し、現在のり線路（梅田行き）を走行している電車が、平成21年4月18日（土）の始発から、仮上り線路を走行することとなります。

仮上り線路への切替概要

- (1) 切替日時 平成21年4月18日（土）始発から
- (2) 切替区間 魚崎駅から芦屋市境の間（延長約3.2km）

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業のあらまし

(1) 概要

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業は、阪神電鉄の住吉駅から芦屋市境までの約4kmの区間を連続的に高架化し、交差道路や側道の整備を行い、踏切の解消と都市環境の改善を図るため、都市計画事業として進めています。

- 除去する踏切： 11箇所
- 整備する道路
 - ・交差道路： 33路線（魚崎幹線、青木幹線、商船学校線、深江幹線など）
 - ・側道： 3路線（阪神沿北側線など）
- 総事業費：653億円

(2) 事業の経過

- 昭和58年9月 都市計画決定
- 平成4年3月 都市計画事業の認可
- 平成17年8月 住吉駅～魚崎駅間の工事完了

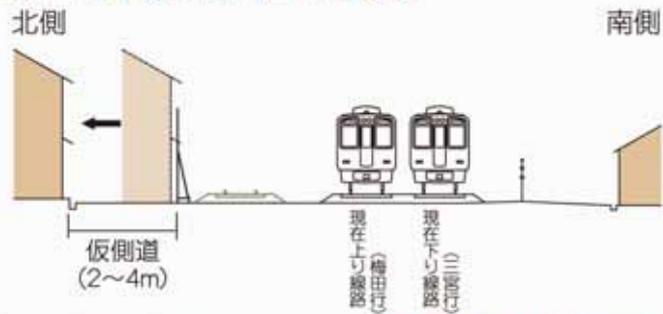
以 上

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業 平面図

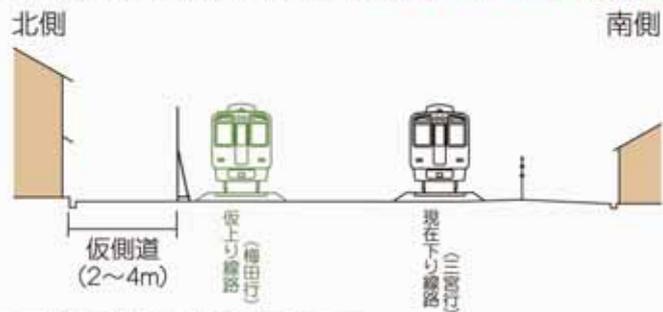


< 施工順序図 >

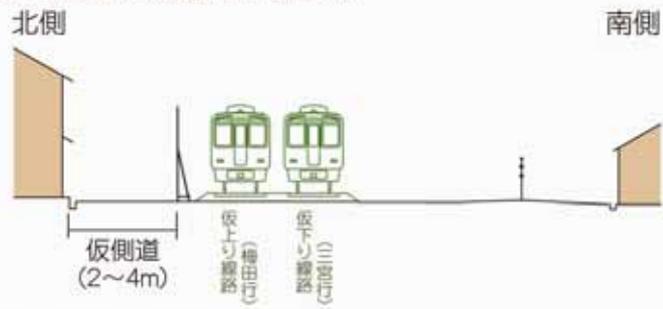
- 現在 (平成21年4月17日まで)



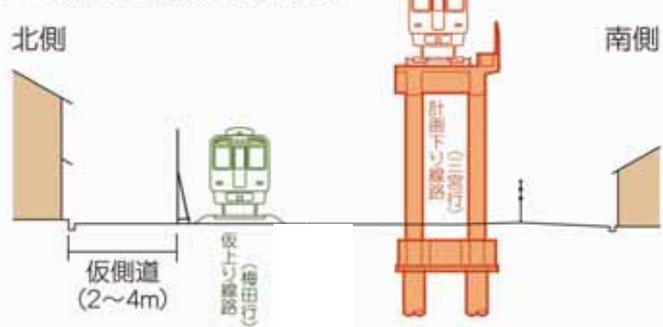
- 上り線路を仮線路に切替える (平成21年4月18日から)



- 下り線路を仮線路に切替える



- 下り線路を高架に切替える



- 上り線路を高架に切替え、側道を整備する。

